

以下の記載は、表題の診療ガイドラインから漢方製剤に関する記述を抽出したものです。診療において漢方製剤を使用される場合には、必ず、ガイドライン全体をお読みになり、その位置づけを正しく理解された上で行ってください。

ガイドラインのバージョンは最新のもののみを掲載しています。改定がなされていないガイドラインは、そのまま掲載しています。このガイドラインと其中的漢方の記載を、診療の参考にすべきかどうかの判断は、使用者の責任で行ってください。

多発性硬化症・視神経脊髄炎スペクトラム障害 診療ガイドライン 2023

「多発性硬化症・視神経脊髄炎スペクトラム 障害診療ガイドライン」作成委員会

(委員長 新野正明 国立病院機構北海道医療センター臨床研究部 部長)

医学書院 2023 年 9 月 1 日発行

Minds 掲載 有

■1 小柴胡湯

疾患:

(併用禁忌薬)

副作用に関する記載ないしその要約:

『日本で使用可能な MS における DMD(No.1)』(表)に併用禁忌薬として掲載